

◆ 平成26年度「第2回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
<p>常盤地下道の近くの街路灯が全器点灯している。20年前から建設省と岡山県から節電命令がきていると思うが、あそこだけ特別明るいには何か意味があるのか。交通量も大したことない。</p>	<p>平参与 市長</p>	<p>(平参与) 現状については安全面を考慮し、つけたままになっている。地域の方と協議しながら今後の対応を決めていきたい。</p> <p>(市長) 私は基本的には夜は明るいほうがいいと思っている。それぞれ地域で差がある。よく相談しながらやっていけばいい。通学路が暗く街路灯をつけてくれといわれてつけたら、農地の所有者が虫が来るので消してくれと。それはつきもの。また地元の方々と、話をしながら明るいほうがいいのか暗いほうがいいのか決めていけばいい。</p>	<p>該当地域の地区会長に確認の結果、防犯上からも明るくしておいてほしいとの希望があり、現状を維持することとした。(担当：地域応援課)</p>
<p>市長が人が足りないという話をされた。いろいろな企業が誘致されて非常に素晴らしいことだと思うが、それと同時に正規社員が増えないと定住に結びつかない。新聞にチラシが入るが、紀文食品も山崎製パンも、パートの募集はほとんど毎週入っている。総社はいろんな企業誘致を含めて良い話があるが、雇用は正規社員になるような働きかけも、募集している企業に対してお願いをしていただきたい。</p>	<p>市長</p>	<p>正社員だが、私から全ての正社員の率を上げてほしいと言っている。それにしても少ない。今年も就職面接会を行い、大卒者が100人、高卒者が18人来場した。高卒が既に決まっているということもあり、ひどく少ない。各社とも私に対して「高卒は金の卵だ」と言って、「高卒を頼む」とよく言うが、高卒で就職するというのが、最近の風潮としてだんだん少なくなりつつある。それにしても正社員率というのは上げてほしいとお願いをしている。その率が定住化に繋がっていくわけなので気をつけていく。</p>	<p>-</p>
<p>農地転用ということで、メインは企業誘致かもしれないが、住宅用地も含むと思う。最近、業者が盛んに空き地を調べている光景を目にする。新しい居住地が業者間で必要だという認識をしていると思うが、ぜひ頑張っていたら、居住地も含めた農地転用の許可を得るような形をお願いしたい。</p>	<p>市長</p>	<p>農地転用の許可だが、これは企業誘致・宅地造成も含めてこの国の新しい課題だと思っている。「総社には田んぼがたくさんある」と言われるが、何もできない。企業誘致・宅地に変えるということは農林水産省が決める。市民から選ばれた市長が市の地面の領土目的を変えることができないのがこの国の法律。農林水産省の「農地を減らすな、自給率を守れ」との言い分も分かる。私が言っているのは、遊休地・耕作放棄地の増加を阻止し、農地に再生したら、それと同じ面積を農地と等地交換してくれと。だから農地の絶対量・全体量は減らさないと、そう言っている。この国に強く訴えていきたいと思うが、これを言い始めて3年目。去年の市長会、全国市長会、今年の全国市長会とやり続けてきたが、とうとう、「まち・ひと・しごと創生会議」という石破大臣のところでこれが成案として、農林水産省と石破大臣のところで戦われる。戦って勝ったらこれが国会で法案としてあがっていくということになる。自民党のなかでもこれが成案となっていく方向で話し合われていて、もしこの土地活用の提言が地方公共団体においてきたとき、市の形はどんどん変わっていくと思う。</p>	<p>-</p>

◆ 平成26年度「第2回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
一括交付金の話があった。各地区いろいろな組織があると思うが、コミュニティの場合、ほかの地区は分からないが、分館長が仕切ったり、リーダーをすることが多いと思う。それぞれに人格があり、素晴らしい人だが、会議などを進める場合にうまくまとめきれないというのが私の地区の場合ある。人をうまく回すためのリーダー研修を考えていただきたい。これは私が市政モニターとして事務局のほうには提案をしている。倉敷の場合はそうした活動を随分前から行っている。ぜひ検討をお願いしたい。	市長	一括交付金のリーダー研修はすごく大事なこと。総社市街地地域からも同じ意見が出てきている。人を育てる研修をやりようと思っている。	一括交付金制度における各地区の組織体制は、平成27年4月には市内全地区で整い、全域でのスタートをきるができる予定である。そのため、全地区のリーダーを集めたリーダー研修を平成27年度に開催したいと考えている。(担当：人権・まちづくり課)
チュッピーが今年はゆるキャラグランプリで29位という過去最高を記録した。チュッピーは何体あるのか。	市長	2体あるが、1体がくたびれている。皆さんのおかげで、全国1700体出場のグランプリで29位にランクインした。ご協力いただきましてありがとうございます。チュッピーは清纯派。ふなっしーみたいに毒ついたり、動きがあったりしなくて、可憐に可愛いという感じ。将来的には新しい展開を考えてもいいかと思う。よく検討していく。	-
国分寺のライトアップは来年1月から3月までされるのか。いろいろな方から話を聞くが、「1月から3月の寒いときでほんわかしていい」という意見と、「寒い時期に誰も見ない」という意見がある。実施時期はどのように考えているか。	市長	ライトアップだが、年末から3月31日までというのは、住職と檀家との協定で変動できない。五重塔をライトアップすることで夏場は虫や蛾が飛び、五重塔にとっても非常によくないということで檀家の許可が下りない。特例として、れんげまつりのあたりで2日・3日照らしている。これは私たちの一存でいかないところ。お金は市が出しているが、所有者と檀家の総意で協議して成り立っている。寒いと言われる方もいるかと思うが、光る五重塔を見て力を貰ったという人がたくさんいるのも事実。政治政策というのは何か1つやれば賛成の人と反対の人が出てくるが、私たちは何か市民に勇気や力を与えることが1つでもあれば、果敢にやっていたいこうと思っている。今年も例年どおりやらせていただこうと思っている。	-
同窓会で宝福寺の(金亀の)駐車場に立っていると、展望台から降りてくる観光客が、「展望台とあるが、何にも見えない。木が生い茂っていて展望台というのは名ばかりだ」と話していた。市の施設の定期的な管理・点検はどのようにされているのか。	市長	市役所のウイークポイントというか、悪いところ。作ってしまったら終わりとか、新たな予算はつかないとか、そんなものだらけ。思いつきで作ったが後はほったらかしで、予算が無いということが多いのはおっしゃるとおり。そういうことを1つひとつ、意味が無いものならやめてしまえばいいし、新たに何か継ぎ足して生き返るのならやればいい。 市がやることは、途中で壊れてほったらかしというものがものすごくある。これはファシリティマネージメントからいって公共インフラの統廃合とかスクラップアンドビルドとか、用をなさなくなったものは捨てていく、さらに呼び水を起こせば生き返っていくというのを、私たちも総点検をしてやっていかなければならない。行政は無駄だらけ、つまらないものだらけという思いが強いと思う。それを正していかなければならない。	展望台の看板については、現場を確認したところ、以前に地元の方が設置したものであると判明した。状況からみて展望台としての活用は困難であるため、自治会長とも協議し、看板の撤去を行った。 また、観光施設の管理については業者への清掃委託や市の職員が毎月点検を行うことで対応している。(担当：商工観光課)

◆ 平成26年度「第2回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
<p>総社市には宝福寺、国分寺、総社宮、鬼ノ城とある。鬼ノ城はものすごい数のお客さんを呼べる素晴らしいところがあると思うが、それがどうも点々で、線でつながっていないような気がする。吉備線のLRT化とあわせると、すごい観光客が呼べるのではないか。吉備線も早く実現したらいいと思う。</p>	<p>市長</p>	<p>倉敷は駅から歩いて美観地区まで行ける。総社市は観光地が離れ離れになっているので、なかなかこれをエリアとしてとらえられない。これを私たちが得意技に変えていけば、大躍進していく。これは私をはじめとして、市職員が知恵を出していきたい。</p>	<p>平成27年度において、観光客の交通に関する利便性の向上を目的に、期間限定で観光路線バスの試験運行を予定しているところである。（担当：商工観光課）</p>
<p>市長が言った行政は無駄だらけという、新しく作るものには熱心だが、メンテナンスは熱心でないと。橋を架けたら架ければなし、いつ落ちるか分からなく何十年も経つ。それでもなかなか改修しない。言ってみれば病氣みたいなものだ。</p>	<p>市長</p>	<p>行政には無駄なものもあるが、重要なものもいっぱいある。国の橋、県の橋、市の橋、総社市には1000以上の橋があるが、順番に直していく。池田ばかり直しません。それは我慢してください。順番に検査・調査をし、重要度別に皆の税金で直していく。いつ朽ち果てるかもしれない橋は総社市には無いが、もしそうなればすぐ直します。ご理解をいただきたい。これは平等でなければいけない。</p>	<p>-</p>
<p>東京からの友人が豪渓に行き、感動していた。せっかくの名所だが、豪渓は駐車場がない（少ない）。あるとき市の職員が駐車場にしたいので田を売ってほしいと言ったそう。結局お互いの合意に至らなくなってしまうそうだが、その話をもちかける際に、「どうせお米を作らないでしょ」という一言で売る気をなくしてしまったという噂を聞いた。嘘か誠かは分からない。うまく話をもっていけばできるのではないか。</p>	<p>市長</p>	<p>豪渓は今年4000万円をかけてトイレを水洗化した。これからの課題は駐車場。「豪渓のみみじは市民が気がついていないだけで全国的に見てもすごいものです」と野口健さんに言われたこともある。土地の売買の問題についてはよく分からないが、できるなら開発を加えていきたい。</p>	<p>特定の時期の駐車場不足は承知している。駐車場確保について、地元関係者と再度協議をしてみる予定である。（担当：商工観光課）</p>
<p>20~30年というスパンで見たとき、行政は知らず知らずのうちに、市民に嘘をついている。具体的には、過去に存在した池田中学校が統合される際、条件としてスクールバスを運行するというものがあり、子どもたちはそれで通っていた。しかし、少子高齢化で生徒数が少なくなり、廃止するということになった。理由はおそらく乗る人とバスを動かす費用との費用対効果だと思うが、それは趣旨が違う。統合する条件としてあったわけだから、1人でも乗る人がいたら何らかの登校手段というのをつくってあげないといけないのではないか。</p>	<p>市長</p>	<p>行政が嘘をつくというのも、表現によっては正しい表現なのかもしれない。バスについてどういうやり取りがあったのかは分からない。私は選挙で選ばれているが、4年ごとに自分の公約を作り、嘘をつかないようにやろうと思っている。</p>	<p>-</p>
<p>保育所と幼稚園は市独自で統合してつくれるのか。厚生労働省と文部科学省との綱の引っ張りあい、統合できないと聞いた。保育園に子どもを預けて働きたいが受け入れてもらえず、働けない人がいるという噂も聞いた。働こうとしている人には何とか入れるように出来ないのか。池田幼稚園は子どもが5・6人しかいない。もったいない。</p>	<p>市長</p>	<p>幼稚園と保育園は統合化していく。幼稚園の空き教室を使い保育をやる。これからのテーマとして来年度からスタートさせる。地域を限定してということにはなるが、これを総合的に10億円未満で統廃合していく。将来的には償却ができ、何年後かには損益が益のほうに転じていく見込みが描けるのであれば、思い切って保育園と幼稚園を統合していくことを政策としてやっていく。</p>	<p>-</p>

◆ 平成26年度「第2回市政モニター会議」意見・提案集約 ◆

発言趣旨	答弁者	答弁概要	対応状況
<p>新聞に総社市意識改革についてという記事が載っていた。不当要求があった場合、内容を記録して組織で対応するということがあった。報道相ができない組織がそれをできるのか。</p>	<p>総務課長</p>	<p>新聞の記事の件だが、去年は皆さまにいろいろと迷惑をお掛けした。その後外部委員からの教示をいただき、まずは職員間で起こった事実を共有しようということで記録制度を7月4日から始めた。この記録の内容については、通常の市役所に対する問い合わせを除き、要望なり苦情があれば、どういうことがあったのか、どういう対応をして収まったのか、今後どういう対応が必要なのかということ所属職員全員で共有しようということで記録に残し、課全員に共閲、課長部長等に見てもらい、情報を皆で共有しようということで始めている。</p>	<p>-</p>
<p>総社市コンプライアンス条例だが、他の市町村はホームページで閲覧できるようにしている。PDFで落とせる。総社市はできるのか。</p>	<p>総務課長</p>	<p>コンプライアンス条例については9月議会で議決をいただき、現在はホームページのほうで閲覧ができるようになっていと思う。ホームページに載せるまでに過程があり、議決をいただいて1か月半くらいホームページのほうにアップするのに時間がかかる。今日現在はホームページのほうで閲覧できるのではないか。総社市例規集というところをご覧いただきたい。</p>	<p>条例が議会で可決されてから、市ホームページのトップページ左にある「条例・規則」で閲覧できるようになるまで処理に時間を要することから、新たに制定や一部改正された条例などを一覧にしたページを作成。このページからPDFでダウンロードできるようにした。(担当：総務課)</p>
<p>普通は、前回の会議において〇〇地区の誰々がこんなことを言った、市長はこう答えたということが、次の会議で資料として出てくるもの。市政モニターとして私も何件か意見をさせていただいている。3・4か月以内で前回はこういう意見があった、それに対して幹部職員はどのような対応をとるか説明した。それから、モニターからこのような意見がありました。このように対応しましたという報告が出ているだろうと思っていた。普通の会議は絶対出てくる。出て来ないこと自体がおかしい。</p>	<p>市長</p>	<p>この議事についてはできるだけ早くまとめます。そのペーパーを土台として、また話し合いを深めていけばいい。</p>	<p>会議で出された意見や提案とそれに対する回答をとりまとめ、市政モニターの方々に書面で報告することにした。また、市ホームページでも閲覧できるようにした。(担当：企画課)</p>
<p>総社市管内の道路・市道はピンコロ舗装が多々ある。財政的な問題もあるため即答はできないと思うが、ピンコロ舗装ばかりだと自転車でひっくり返って道路管理者の責任問題になり困ると思う。</p>	<p>市長</p>	<p>私の政策がソフト政策に偏重しているのではと思われがちだが、時期的に、重たい目立たないハード事業が重なっている。まず学校の耐震化が待たなし。総社中学校の立て替えに10億円以上かけた。それから下倉にある最終処分場がいっぱい。新たに作るには30数億円かかる。学校給食調理場の再編もある。いろいろと重なっているが、タイミングを見ながら、道路整備というのをやっていかなければならない。私も課題だと思っている。財政に余裕さえあれば、アクセルを踏みたいと思う箇所は結構ある。身の回りの整備費は総額では減らしていない。</p>	<p>平成25年度から路面調査により舗装の傷みを調査しています。(担当：地域応援課)</p>